

第19回バイオロロジ・リサーチ・フォーラムの御案内

日本バイオロロジ学会会員の皆様

第19回バイオロロジ・リサーチ・フォーラムを下記の通り開催いたします。今回のテーマは「先端材料の生体反応と非侵襲計測法」といたしました。先端材料を用いた再生医工学技術が発展してきている中で、材料への生体反応の理解、そして生体内組織の非侵襲評価法の開発は、重要な課題であります。今回は、生体吸収性材料を用いた血管開発と、生体組織の非侵襲計測に関して最先端の研究を展開されているお二人の講師にご講演いただき、議論したいと思います。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成25年12月5日（木）、16：30～18：30

場所：早稲田大学先端生命医科学センター TWIns
3階 セミナールーム3

テーマ：先端材料の生体反応と非侵襲計測法

司会：岩崎 清隆（早稲田大学大学院理工学研究科）

講演：

1. 生体吸収性素材による再生血管療法

松村 剛毅（東京女子医科大学心臓血管外科）

2. 多機能OCTを用いたマイクロ断層診断法

～皮膚・軟骨・動脈硬化・癌・DDSおよび複合材料への応用～

佐伯 壮一（大阪市立大学大学院工学研究科）

問い合わせ先：バイオロロジ・リサーチ・フォーラム事務局
東京大学 大学院医学系研究科 システム生理学
E-mail: bme@m.u-tokyo.ac.jp